東方書店 図書情報

≫≫ 古代史•地方史 《《 2025年7月

【ご注文承ります】

清代黒龍江辺彊治理档案訳編 康熙朝 1-5

黒龍江省档案館 編 田洪文 主編/北京出版社/ 2024 年 11 月/精装/ ISBN 9787200190366 税込 181,500 円 (513664)

黒龍江省档案館が収蔵する清代黒龍江将軍衙門档案は、清朝疆域に設置された 14 の将軍 衙門の档案資料のなかで、もっとも完全なかたちで保存されている資料である。その内 容は高い地域性を有し、2023年には「中国档案文献遺産名録(第五批)」にも選定された。 文献の年代は康熙二十三年 (1684) から宣統三年 (1911) の 228 年間に及ぶが、本書は康 熙二十三年 (1684) から三十九年 (1700) の 17 年分について、建城防務・機構職官・農業 開発・民政庶務・民刑司法の5分野に整理したうえで、満文档案のカラー写真と漢文訳 の対照形式で収録する。

記録されている内容は、衙門の設置に始まり、駐兵屯田、官員人事、八旗・佐領の編成、 駅伝制、辺境防備、官学の開設、医官の設置、水運と造船、気象地理、民族の移住、災 害と救済、朝貢貿易、民事・刑事司法など多岐にわたる。これらの満文原档案と漢文訳 を対照形式で整理出版する本書は、清朝の地方統治政策を始め、法制史、少数民族史、 中外交渉史など、幅広い分野の研究において重要な参照価値を有する。

本巻を第一弾として、「宣統朝」巻までを順次刊行予定。横組簡体字。



ご注文・お問合わせ